

- 問1 紀元前3世紀に中国を初めて統一した秦の始皇帝が行った政策について、その内容として正しいものはどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 万里の長城を修築し、北方の遊牧民族の侵入を防ごうとした。 | 2. シルクロードを通じた西方との貿易を独占し、仏教を国教とした。 | 3. 科挙の制度を整え、家柄にとらわれず優秀な人材を官吏として採用した。 | 4. 文字や貨幣の統一を禁じ、各地の伝統的な文化や経済の自立を促した。 |
|---------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|
- 問2 1789年に勃発したフランス革命の過程で採択され、近代民主主義の基礎となった宣言があります。この宣言の第1条で「人は、自由かつ権利において平等なものとして生まれ、生存する」と記され、第3条で「すべての主権の根源は、本質的に国民にある」と示されている文書の名称として正しいものを選びなさい。 (2019年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|------------|---------|
| 1. 権利の章典 | 2. 人権宣言 | 3. マグナ・カルタ | 4. 独立宣言 |
|----------|---------|------------|---------|
- 問3 ティグリス川とユーフラテス川の流域で栄えたメソポタミア文明において、粘土板に刻んで使用された文字と、月の満ち欠けに基づき作られた暦の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|---------------------|---------------|----------------|
| 1. 甲骨文字と太陰太陽暦 | 2. 象形文字（ヒエログリフ）と太陰暦 | 3. くさび形文字と太陰暦 | 4. アルファベットと太陽暦 |
|---------------|---------------------|---------------|----------------|
- 問4 孔子を始祖とする儒教の考え方は、日本の歴史学や政治にも大きな影響を与えました。江戸時代、儒学の知識を背景に、日本の政権交代の歴史を古代から徳川家まで「五変九回」という独自の視点で分析した『読史余論』を著した人物は誰か。 (2022年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 福沢諭吉 | 2. 徳川家康 | 3. 本居宣長 | 4. 新井白石 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問5 室町時代から江戸時代にかけての社会や文化の動きについて、歴史的な背景や因果関係を正しく説明しているものはどれですか。 (2015年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 源頼朝が東大寺を再建させたことで銀の価値が国際的に高まり、その資金を活用した足利義政が室町時代に銀閣を建立した。 | 2. 江戸時代に日光東照宮が造営された背景には、16世紀の銀鉱山開発による利益を独占し続けた室町幕府の足利将軍家による経済的支援があった。 | 3. 奈良時代に唐招提寺を建立した鑑真が銀の採掘技術を伝えたため、鎌倉時代の東大寺再建の費用はすべて銀の輸出による利益で賄われた。 | 4. 15世紀後半の東山文化で銀閣が建てられたのち、16世紀には石見銀山などで精錬技術が向上して銀の増産が進み、世界的な銀の供給源となった。 |
|---|---|---|--|
- 問6 古代文明において使用された文字やその特徴に関する記述として、チグリス川・ユーフラテス川流域の文明に該当する説明を選びなさい。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 粘土を固めた板の上に、尖ったペンで三角形の跡を組み合わせるようにして文字を記録した。 | 2. バビルスと呼ばれる植物から作られた紙のようなものに、鳥や太陽の形を模した文字を書いた。 | 3. 牛の骨や亀の甲羅に文字を刻み込み、主に政治のゆくえを占うために利用した。 | 4. 正方形の印章（スタンプ）に、動物の図像とともに刻まれたが、現在も解読が進んでいない。 |
|---|--|---|---|
- 問7 古代アテネの民主政において、政治に参加する権利（参政権）を持っていた人々の範囲について述べた説明として、正しいものを選びなさい。 (2024年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------|---------------------------|---------------------------|-----------------------|
| 1. 土地を所有する貴族と、その家族全員 | 2. 一定の納税額を満たした、在留外国人を含む男性 | 3. アテネに居住する、女性や奴隷を含む全ての成人 | 4. アテネに居住する、成人男性の市民のみ |
|----------------------|---------------------------|---------------------------|-----------------------|
- 問8 日本の歴史における出来事や文化と、それが属する時代の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------|---------------------------|-------------------------------|
| 1. 朝鮮への兵の提出に際して多くの陶工が連れてこられた — 鎌倉時代 | 2. 渡来人によって須恵器の技術が伝えられた — 古墳時代 | 3. 勘合を用いて明と貿易が行われた — 奈良時代 | 4. 正倉院に宝物が納められ天平文化が栄えた — 室町時代 |
|-------------------------------------|-------------------------------|---------------------------|-------------------------------|
- 問9 黄河や長江の流域で発展した古代の中国文明に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------------|--|--|
| 1. バビルスという紙に神聖文字（ヒエログリフ）が書かれ、太陽暦が用いられた。 | 2. 粘土板に楔形文字を刻み、天文学や六十進法などの高度な技術が発達した。 | 3. 亀の甲羅や動物の骨に文字を刻む甲骨文字が使われ、現在の漢字の原型となった。 | 4. 印章などに刻まれたインダス文字が使用され、レンガ造りの計画的な都市が築かれた。 |
|---|---------------------------------------|--|--|
- 問10 日本の歴史を、社会の仕組みの変化に基づいて大きく4つの時代に区分した場合、1500年頃から1800年代後半までの、織田信長・豊臣秀吉による統一政策や江戸幕府の支配が行われていた時代を何と呼びますか。 (2021年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|----------|----------|
| 1. 中世 | 2. 近世 | 3. 近代・現代 | 4. 原始・古代 |
|-------|-------|----------|----------|
- 問11 古代ギリシャの代表的なポリスであるアテネにおいて、成人男子の市民全員が参加し、多数決によって国の重要な方針を決定した最高議決機関を何と呼びますか。 (2025年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|---------|--------|
| 1. 民会 | 2. 元老院 | 3. 帝国議会 | 4. 三部会 |
|-------|--------|---------|--------|
- 問12 中国の遺跡から出土した、白く平らな骨の表面に、直線で構成された細かな記号が多数刻まれている資料があります。この資料が作成された背景や特徴について述べた文として、正しいものはどれか次の中から選びなさい。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--|---|--------------------------------------|
| 1. 漢の時代に、シルクロードを通じて伝わった西方文明の文字を模写した。 | 2. 殷の王が国を治める際、神の意思を問う占いの内容を記録するために刻んだ。 | 3. 秦の始皇帝が、全国で異なる文字が使われないよう、竹簡に統一した文字を記した。 | 4. 周の時代に、役人が広大な領土を管理するための法律を粘土板に刻んだ。 |
|--------------------------------------|--|---|--------------------------------------|
- 問13 メソポタミア文明において、太陰暦や楔形文字といった文化が発達した地理的な背景として、適切な説明はどれですか。 (2016年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 広大な黄河流域において、天の意思を占うための記録媒体として粘土が最も入手しやすかったため。 | 2. インダス川流域のような計画的な都市構造を持たなかったため、個別の住宅で排水を管理する必要があったため。 | 3. ナイル川が毎年決まった時期に氾濫するため、その時期を正確に把握するための測量術や暦が必要となったため。 | 4. チグリス川とユーフラテス川という二つの大河の恵みにより農業が発達し、収穫物の管理や記録の必要性が生じたため。 |
|--|--|--|---|
- 問14 古代ギリシャにおいて、山がちな地形や島々が点在する地理的要因もあり、各地に形成された小規模な独立した政治単位である「都市国家」を何と呼びますか。 (2025年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|-------|--------|
| 1. ポリス | 2. 封建領主 | 3. 帝政 | 4. 共和政 |
|--------|---------|-------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 万里の長城を修築し、北方の遊牧民族の侵入を防ごうとした。	始皇帝は、中国を統一した後に北方民族である匈奴（きょうど）の侵入を警戒し、それまで各地の国々が築いていた城壁をつなぎ合わせて大規模な万里の長城を修築しました。また、中央集権体制を強めるために、それまでバラバラだった文字、貨幣、度量衡（重さや長さの単位）を統一する政策を断行しました。
問2	答え 2 人権宣言	フランス革命の中で国民議会によって採択されたこの宣言は、封建的な身分制度を否定し、自由・平等、主権在民、私有財産の不可侵など、近代市民社会の原理を確立しました。アメリカの独立宣言（1776年）やイギリスの権利の章典（1689年）としばしば比較されますが、フランス革命という背景と、特に「主権が国民にある」ことを強く打ち出した点が特徴です。
問3	答え 3 くさび形文字と太陰暦	現在のイラク付近を流れるティグリス川・ユーフラテス川の流域では、紀元前3000年ごろからメソポタミア文明が発達しました。この文明では、葦の茎などを削ったペンで粘土板に「くさび形文字」を刻んだほか、月の満ち欠けの周期を基準とした「太陰暦」が用いられました。また、円を360度としたり、時間を60分・60秒で区切ったりする「六十進法」が考案されたことも大きな特徴です。
問4	答え 4 新井白石	江戸時代中期の儒学者である新井白石は、儒教的な合理主義に基づいて歴史を考察しました。『読史余論』では、朝廷から武家へと政治の実権が移り変わる過程を論理的に整理しており、単なる出来事の羅列ではなく、歴史の因果関係を解き明かそうと試みました。
問5	答え 4 15世紀後半の東山文化で銀閣が建てられたのち、16世紀には石見銀山などで精錬技術が向上して銀の増産が進み、世界的な銀の供給源となった。	15世紀、足利義政が東山山荘に銀閣を建立した時期は室町時代の中期にあたります。その後、16世紀に入ると灰吹法などの新しい技術が導入され、石見銀山を中心に銀の生産量が急増しました。この銀は戦国大名やその後の江戸幕府の重要な財源となり、南蛮貿易や中国（明・清）との貿易における主要な決済手段として、世界の経済に大きな影響を与えました。日光東照宮の造営は、江戸幕府がこの強大な経済基盤を確立した後の出来事です。
問6	答え 1 粘土を固めた板の上に、尖ったペンで三角形の跡を組み合わせるようにして文字を記録した。	メソポタミア文明が栄えた地域では、紙の原料となる植物が乏しかった一方で、良質な粘土が豊富に存在していました。そのため、粘土板に葦の茎などを押し当てて書くくさび形文字が普及しました。他の選択肢は、順にエジプト文明、中国文明、インダス文明の特徴を示しています。
問7	答え 4 アテネに居住する、成人男性の市民のみ	アテネの民主政は「全市民による政治」とされていますが、当時の「市民」の定義は現代よりも限定的でした。参政権が認められていたのは「成人男性の市民」だけであり、女性、奴隷、および在留外国人は、国会への参加や投票を行う権利を持っていませんでした。
問8	答え 2 渡来人によって須恵器の技術が伝えられた — 古墳時代	渡来人によって須恵器の作製技術が伝えられたのは古墳時代です。正倉院や天平文化は奈良時代、勘合貿易は室町時代、朝鮮侵略にともなう陶工の来日は安土桃山時代の出来事となります。
問9	答え 3 亀の甲羅や動物の骨に文字を刻む甲骨文字が使われ、現在の漢字の原型となった。	中国文明では、紀元前16世紀頃の殷（商）の時代に、占いの結果などを記録するために「甲骨文字」が使用されました。これがのちに私たちが使用している漢字のルーツとなりました。他の選択肢はそれぞれ、メソポタミア文明、エジプト文明、インダス文明の特徴を説明したものです。
問10	答え 2 近世	日本の歴史区分において、戦国時代の終焉から明治維新までの期間は「近世」に分類されます。この時期は兵農分離が進み、幕藩体制という統一的な政治組織が確立されたことが大きな特徴です。500年頃までの「原始・古代」、武士の台頭が見られる1000年頃からの「中世」と区別されます。
問11	答え 1 民会	アテネでは、王や一部の貴族ではなく、市民が自ら政治を行う「民主政」が発達しました。その中心的な役割を担ったのが「民会」です。市民はアゴラ（広場）などに集まり、対話や議論を通じて戦争の開始や法律の制定といった重要な決断を下しており、これは現代の議会政治のルーツの一つとされています。
問12	答え 2 殷の王が国を治める際、神の意思を問う占いの内容を記録するために刻んだ。	殷の時代は神権政治が行われており、戦争や祭祀、農作物の収穫などの重要な事柄はすべて占いによって決められていました。出土した骨に刻まれている直線的な記号は、占いという宗教的な行為を記録するための甲骨文字であり、当時の王権が宗教的な権威に基づいていたことを裏付ける貴重な史料となっています。
問13	答え 4 チグリス川とユーフラテス川という二つの大河の恵みにより農業が発達し、収穫物の管理や記録の必要性が生じたため。	農業の発達により集団生活が大規模化すると、神殿での貢納品の管理や商業取引の記録が必要になりました。そこで身近にあった粘土を利用して楔形文字が刻まれ、農業に不可欠な時期の把握のために暦が発達しました。ナイル川の氾濫はエジプト文明、計画的な都市構造はインダス文明、占いによる記録は中国文明の文脈です。
問14	答え 1 ポリス	古代ギリシャでは、平野が狭く山地が多いという地形的特徴から、一つの大きな国家にまとまるのではなく、アテネやスパルタのような「ポリス」と呼ばれる独立した都市国家が多数誕生しました。各ポリスは城壁で囲まれた市街地と農地を持ち、独自の軍隊や法律を備えていました。

- 問1 ナイル川の流域で栄えた古代エジプト文明では、農耕に大きな影響を与える川のはんらん時期を正確に知る必要がありました。そのために天文学が発達しましたが、その結果として作られ、現代の暦の基礎ともなったものはどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. 農作業の記録をつけるために考案された、粘土板に刻む楔形文字
 2. 月の満ち欠けを基準とし、約29.5日を1か月とする太陰暦
 3. 太陽の動きを基準とし、1年を365日とする太陽暦
 4. 時間を60秒、60分で区切るなど、数え方の基礎となった60進法
- 問2 次のア～エに示す歴史的事象について、発生した年代の古い順に正しく並べたものはどれですか。
ア：渡来人によって須恵器の作製技術が伝えられた。 イ：聖武天皇の遺品などが正倉院に納められ、天平文化が栄えた。
ウ：足利義満によって明との間で勘合貿易が開始された。 エ：豊臣秀吉による朝鮮侵略の際、連れてこられた陶工により陶芸技術が広まった。
(2025年 岩手県公立入試 類似)
1. ア→ウ→イ→エ
 2. ア→イ→ウ→エ
 3. イ→ウ→ア→エ
 4. イ→ア→エ→ウ
- 問3 11世紀末、ローマ教皇の呼びかけに応じて組織された「十字軍」が、長期にわたって大規模な遠征を繰り返した主な目的として正しいものはどれですか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
1. 地中海周辺のキリスト教諸国を武力によって統一すること
 2. プロテスタントの勢力を抑えるために新航路を発見すること
 3. 聖地エルサレムをイスラム勢力の支配から奪還すること
 4. 免罪符（贖宥状）を販売するための新しい市場を開拓すること
- 問4 日本列島における旧石器時代の人々の生活や道具の特徴について、その背景を含めて説明したものとして、最も適切な記述はどれですか。 (2023年 三重県公立入試 類似)
1. 大陸から伝わった稲作の技術により食料生産が安定し、収穫のために石包丁などの打製石器を用いた。
 2. ナウマンゾウやオオツノシカなどの大型の獲物を追って移動しながら生活し、狩猟や解体には打製石器を用いた。
 3. 弓矢を用いてシカやイノシシなどの足の速い小動物を狩り、表面を磨き上げた磨製石器を主な道具として用いた。
 4. 特定の場所に定住して竪穴住居を営み、食料を保存するために表面に縄目の文様をつけた土器を使用した。
- 問5 11世紀末、地中海の東岸に位置するパレスチナ地方の聖地エルサレムがイスラム勢力の支配下に入ったことを受け、ローマ教皇の呼びかけによって組織されたヨーロッパ諸国の軍隊の名称を選びなさい。 (2017年 三重県公立入試 類似)
1. ギルド
 2. 宗教改革
 3. 十字軍
 4. ルネサンス
- 問6 1949年、群馬県の岩宿遺跡において関東ローム層の中から打製石器が発見されたことにより、日本列島に存在したことが初めて証明された時代を何というか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
1. 弥生時代
 2. 旧石器時代
 3. 新石器時代
 4. 縄文時代
- 問7 紀元前3世紀、中国を統一した秦の始皇帝が、それまで各地にあった壁をつなぎ合わせて大規模な建造物を整備した目的と、その付随する役割として適切なものはどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
1. 国内の反乱を鎮圧するために兵士を常駐させ、物資の集積所とするため
 2. 洪水から耕地を守るための堤防とし、あわせて情報伝達のための駅伝制を敷くため
 3. 北方の遊牧民族の侵入を防ぎ、のろしを上げて敵の襲来を知らせるため
 4. 都である平城宮を囲い込み、南方の民族との交易を円滑にするため
- 問8 古代ギリシャの代表的なポリスであるアテネにおいて、成人男子の市民全員が参加し、多数決によって国の重要な方針を決定した最高議決機関を何と呼びますか。 (2025年 山口県公立入試 類似)
1. 帝国議会
 2. 三部会
 3. 元老院
 4. 民会
- 問9 紀元前2500年ごろからインダス川流域で栄えた古代文明では、石で作られた四角い印章に動物の図像とともに独自の文字が刻まれていました。この文字に関する説明として、他の文明の文字と比較した際の特徴を次の中から選びなさい。 (2025年 愛知県公立入試 類似)
1. フェニキア人によって考案され、後のアルファベットの起源となった。
 2. エジプトの象形文字やメソポタミアのくさび形文字とは異なり、現在も解読されていない。
 3. 亀の甲羅や動物の骨に刻まれた文字であり、現在の漢字の原型となった。
 4. 粘土板に刻まれることで記録が残り、現在ではその内容の多くが解明されている。
- 問10 古代ギリシャの都市国家（ポリス）について、代表的な都市の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
1. ローマ・カルタゴ
 2. メンフィス・テーベ
 3. アテネ・スパルタ
 4. 長安・洛陽
- 問11 宗教の歴史について、7世紀のアラビア半島を中心に興ったイスラム教の成り立ちとして最も適切な記述はどれか。 (2026年 三重県公立入試 類似)
1. インドの伝統的な信仰とアーリヤ人の宗教が結びついて成立した。
 2. パレスチナ地方でイエスが説いた教えを弟子たちが広めた。
 3. ムハンマドが唯一神アラーから受けた啓示に基づき創始した。
 4. シャカが修行を通じて、人間の苦しみを克服する教えを説いた。
- 問12 7世紀の世界のできごとを記した年表において、ムハンマドという人物がアラビア半島でおこしたとされる宗教について、その教義と聖典の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2019年 沖縄県公立入試 類似)
1. 万物に神が宿ると考え、自然を崇拜し、特定の聖典を持たない。
 2. 唯一神アッラーを信仰し、信者同士の助け合いなどの正しい行いを説き、『コーラン』を聖典とする。
 3. 救世主としてのイエスを信じ、隣人愛を説き、『新約聖書』を聖典とする。
 4. 悟りを開くことで苦しみから解放されると説き、多くの『経典』を聖典とする。
- 問13 古代メソポタミアにおいて、粘土板に文字を刻んで情報を記録する仕組みが発達した背景として、当時の社会状況をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
1. 巨大な墳墓の壁面に、王の死後の世界を描いた物語を装飾として残す必要があったため
 2. 都市国家の運営において、収穫した農産物の量や交易の記録を正確に残す必要があったため
 3. 亀の甲羅や動物の骨を焼き、そのひび割れの形から国の吉凶を占う儀式を重視したため
 4. 仏教の教えを周辺諸国に広めるため、持ち運びが可能な軽い素材に経典を記す必要があったため
- 問14 奈良の平城京にある東大寺の正倉院には、聖武天皇の遺愛品などが数多く納められています。その中にある「螺鈿紫檀五絃琵琶（らでんしたんのごげんびわ）」などの工芸品は、中央アジアや西アジアの影響を受けた国際色豊かなデザインが特徴です。これらの文物が唐の都である長安を経て日本へ伝わる際に通った、中国と西方を結ぶ陸上の交易路を何と呼びますか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
1. ステップの道（草原の道）
 2. シルクロード（絹の道）
 3. 海の道（香辛料の道）
 4. 茶馬古道

答え合わせ・解説

問1	答え 3 太陽の動きを基準とし、1年を365日とする太陽暦	エジプト文明は「ナイルのたまもの」と呼ばれるほど、川のはんらんがもたらす肥沃な土壌に依存していました。はんらんの周期を予測することは、農作業の計画を立てる上で国家の死活問題であったため、天文学が高度に発達し、太陽に基づいた暦が誕生しました。なお、太陰暦や60進法、楔形文字はメソポタミア文明の主要な特徴です。
問2	答え 2 ア→イ→ウ→エ	アの渡来人と須恵器は古墳時代、イの正倉院と天平文化は奈良時代、ウの勘合貿易は室町時代、エの朝鮮侵略と陶工は安土桃山時代の出来事です。したがって、年代の古い順に並べるとア（古墳時代）→イ（奈良時代）→ウ（室町時代）→エ（安土桃山時代）となります。
問3	答え 3 聖地エルサレムをイスラム勢力の支配から奪還すること	11世紀にイスラム勢力のセルジューク朝がキリスト教の聖地であるエルサレムを占領したことを受け、ローマ教皇ウルバヌス2世が奪還を呼びかけたことが始まりです。この遠征は約200年にわたって続けられ、ヨーロッパ社会の変化に大きな影響を与えました。
問4	答え 2 ナウマンゾウやオオツノシカなどの大型の獲物を追って移動しながら生活し、狩猟や解体には打製石器を用いた。	旧石器時代は氷河時代とも重なり、当時の人々は大型の動物を狩るために群れを追って移動を繰り返す生活を送っていました。そのため、獲物を仕留めたり解体したりするために、石を打ち欠いただけの鋭利な打製石器が活用されました。弓矢や定住生活、土器の使用は縄文時代、本格的な稲作や石包丁の使用は弥生時代の特徴であり、石包丁は磨製石器に分類されるため旧石器時代の説明としては誤りです。
問5	答え 3 十字軍	11世紀後半、セルジューク朝（イスラム勢力）がパレスチナ地方の聖地エルサレムを占領したため、ローマ教皇ウルバヌス2世がその奪還をヨーロッパの諸侯や騎士に呼びかけました。この呼びかけに応じて組織された軍隊を十字軍と呼び、13世紀後半まで断続的に遠征が行われました。
問6	答え 2 旧石器時代	かつて日本には土器の使用以前の文化は存在しないと考えられていましたが、相沢忠洋による岩宿遺跡での発見によって、土器を使用する前の「旧石器時代」の存在が明らかになりました。この時代の石器は、石を打ち欠いて作った打製石器が中心です。
問7	答え 3 北方の遊牧民族の侵入を防ぎ、のろしを上げて敵の襲来を知らせるため	秦の始皇帝は、中国を統一した後、北方から侵入してくる遊牧民族に備えるために万里の長城を整備しました。この建造物は軍事的な防衛ラインであると同時に、敵の姿を確認した際に火をたいて煙を上げる「のろし」によって、遠方の拠点へ迅速に情報を伝える通信網としての役割も果たしていました。選択肢にある「平城宮」は日本の奈良時代の都であり、時代も地域も異なります。
問8	答え 4 民会	アテネでは、王や一部の貴族ではなく、市民が自ら政治を行う「民主政」が発達しました。その中心的な役割を担ったのが「民会」です。市民はアゴラ（広場）などに集まり、対話や議論を通じて戦争の開始や法律の制定といった重要な決断を下しており、これは現代の議会政治のルーツの一つとされています。
問9	答え 2 エジプトの象形文字やメソポタミアのくさび形文字とは異なり、現在も解読されていない。	インダス川流域で栄えたインダス文明では、独自のインダス文字が使用されていました。この文字は印章などに刻まれて発見されていますが、ロゼッタ・ストーンのような解読の鍵となる資料が見つかっていないため、現在も解読には至っていません。これに対し、メソポタミア文明のくさび形文字や中国の甲骨文字（漢字の原型）などは解読が進んでいます。
問10	答え 3 アテネ・スパルタ	古代ギリシャには数百のポリスが存在していましたが、その中でも民主政を発達させたアテネと、強力な軍事教育で知られたスパルタは、ギリシャ世界を代表する二大ポリスとして歴史上重要な役割を果たしました。
問11	答え 3 ムハンマドが唯一神アラーから受けた啓示に基づき創始した。	アラビア半島のメッカに生まれたムハンマドが、唯一神アラーの啓示を受けて創始したのがイスラム教です。他の選択肢について、シャカは仏教、イエスはキリスト教、インドの伝統信仰との結びつきはヒンドゥー教の成り立ちを説明したものです。
問12	答え 2 唯一神アッラーを信仰し、信者同士の助け合いなどの正しい行いを説き、『コーラン』を聖典とする。	イスラム教は7世紀にムハンマドによって創始されました。唯一神アッラーを信じる一神教であり、その教えは聖典『コーラン』にまとめられています。教義の中では、信仰だけでなく、信者同士の連帯や助け合いといった社会的な実践（善行）も強く推奨されているのが特徴です。
問13	答え 2 都市国家の運営において、収穫した農産物の量や交易の記録を正確に残す必要があったため	大きな河川の流域で農業が発展し、多くの人々が暮らす都市国家が形成されるようになると、蓄えられた余剰産物の管理や、遠方との交易の内容を正確に記録・保存する必要が生じました。文字は、複雑化した社会の運営や徴税を円滑に行うための実用的な統治ツールとして発明されました。
問14	答え 2 シルクロード（絹の道）	古代、中国（漢や唐の時代）と中央アジア、西アジアを結んだ陸上の交易路は「シルクロード（絹の道）」と呼ばれます。奈良時代の日本は遣唐使を通じて唐の文化を積極的に取り入れました。当時の唐は国際色が非常に強く、シルクロードを通じてもたらされた西方の楽器や装飾技術が日本にも伝来しました。その宝物が今も正倉院に保管されており、日本はシルクロードの東の終着点とも称されます。

- 問1 古代エジプトにおいて、天体観測が発達し「太陽暦」が作られた背景として、ナイル川の自然環境と農業の関係から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. ナイル川の急激な水量の減少を予測し、砂漠化を防ぐための灌漑施設を稼働させるため | 2. ナイル川の上流にあるピラミッド建設現場へ、石材を運ぶための増水期を知るため | 3. ナイル川が定期的に氾濫する時期を予測し、農作業の計画を立てる必要があったため | 4. ナイル川の交易路が地中海とつながる時期を特定し、麦の輸出額を増やすため |
|--|--|---|--|
-
- 問2 古代文明が共通して大河の流域で発達した理由と、その社会の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 大河の氾濫を防ぐための治水や灌漑によって農業生産力が高まり、王などの支配者が現れて神殿を築き、記録のために文字を使用した。 | 2. すべての文明において碁盤の目状の計画的な都市が建設され、海岸沿いの交易によって得た富を使い、市民による民主的な議事堂を建設した。 | 3. 赤道周辺の熱帯地域において、自然の産物を利用した狩猟採集を行い、すべての住民が平等に暮らすための巨大な宮殿を建設した。 | 4. 山岳地帯の厳しい自然環境に適応するため、牧畜を中心とした生活を送り、文字を持たずに口伝のみで法律や歴史を伝承した。 |
|--|---|--|--|
-
- 問3 アレクサンドロス大王の東方遠征によって、ギリシャの文化とオリエントの文化が結び付いて生まれた文化を何と言いますか。また、その文化の影響が、奈良県にある法隆寺のどのような場所に見られるとされていますか。正しい組み合わせを選んでください。 (2022年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-----------------------------|
| 1. ルネサンス文化であり、法隆寺の金堂に描かれた壁画 | 2. ルネサンス文化であり、法隆寺の五重塔に納められた塑像 | 3. ヘレニズム文化であり、法隆寺の五重塔に納められた塑像 | 4. ヘレニズム文化であり、法隆寺の金堂に描かれた壁画 |
|-----------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-----------------------------|
-
- 問4 孔子を始祖とする儒教の考え方は、日本の歴史学や政治にも大きな影響を与えました。江戸時代、儒学の知識を背景に、日本の政権交代の歴史を古代から徳川家まで「五変九回」という独自の視点で分析した『読史余論』を著した人物は誰か。 (2022年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 本居宣長 | 2. 福沢諭吉 | 3. 新井白石 | 4. 徳川家康 |
|---------|---------|---------|---------|
-
- 問5 古代文明における文字の記録方法と、その文明が成立した地理的条件の組み合わせとして、メソポタミア文明について正しく述べたものはどれですか。 (2024年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 河畔に自生するパピルスという植物から紙のようなものを作り、そこに鳥や蛇などを模した文字を書いた。 | 2. 大河からもたらされる良質な粘土を板状にし、鋭い線の組み合わせによる文字を刻んだ。 | 3. 占いの道具として、亀の甲羅や牛の骨を使い、そこに複雑な線を組み合わせで刻んだ。 | 4. 川の周辺で採れる石に、主に商業活動の記録として、動物や人物の姿を彫り込んだ。 |
|---|---|--|---|
-
- 問6 ティグリス川とユーフラテス川の流域で栄えたメソポタミア文明において、柔らかい粘土板に葦の茎などを押し当てて刻まれた文字を何と呼ぶか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|---------|---------|
| 1. フェニキア文字 | 2. くさび形文字 | 3. 甲骨文字 | 4. 象形文字 |
|------------|-----------|---------|---------|
-
- 問7 古代エジプトでは、ナイル川の定期的な氾濫の時期を予測する必要から天文観測が発達しました。この文明で生み出された、1年を365日とする暦と、王の記録や寺院の壁画などに刻まれた象形文字の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|---------------------|-------------|-------------|
| 1. 太陽暦と神聖文字（ヒエログリフ） | 2. 太陰暦と神聖文字（ヒエログリフ） | 3. 太陽暦と甲骨文字 | 4. 太陰暦と楔形文字 |
|---------------------|---------------------|-------------|-------------|
-
- 問8 15世紀末のヨーロッパで作られた地球儀には描かれていなかった南アメリカ大陸で、独自の発展を遂げたインカ帝国の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. メキシコ高原を中心に、巨大なピラミッド型神殿を持つテノチティランを首都として栄えたが、スペイン人に滅ぼされた。 | 2. 大西洋と地中海を結ぶ交易の中継地として、鉄製の武器や馬車を用いることで広大な領土を支配する中央集権国家を築いた。 | 3. アンデス山脈の厳しい自然環境に適応するため、高地の斜面に段々畑を造り、高度な石造技術を用いた都市を建設した。 | 4. ユカタン半島を中心に、高度な天文学や数学を発達させ、独自の象形文字や精密な暦を使用する都市国家を形成した。 |
|--|---|---|--|
-
- 問9 古代ローマ帝国では、イエスの教えを信じる人々を当初は迫害していましたが、のちに帝国を統治するうえで民衆の団結を強めるためにキリスト教を公認し、4世紀末には特定の宗教のみを国の宗教として定めました。このように、国家が法律によって特定の宗教を公に認めたものを何といいいますか。 (2020年 鳥根県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|---------|-------|
| 1. 仏教 | 2. 国教 | 3. 民主政治 | 4. 儒教 |
|-------|-------|---------|-------|
-
- 問10 日本の歴史における各時代の特徴と資料の記述として、内容が誤っているものはどれですか。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 旧石器時代には、ナウマンゾウなどを狩るために、石を打ち砕いて作られた打製石器が使用された。 | 2. 平安時代には、律令国家としての体制を整え、平城京の建設費用をまかなうために和同開珎が鑄造された。 | 3. 弥生時代には、大陸から金属器が伝わり、銅鐸などの青銅器が主に祭りの道具として用いられた。 | 4. 古墳時代には、有力者の墓の周囲に、家や馬、人物などをかたどった素焼きの土器である埴輪が置かれた。 |
|--|---|---|---|
-
- 問11 西暦1世紀、日本では倭の奴国の王が中国の漢（後漢）から金印を授かったとされる時期において、地中海を囲む広大な領土を支配していたローマ帝国の様子として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2022年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 広大な領土を統治するために、軍隊の移動を支える道路網や、都市生活に不可欠な水道などの公共施設が整備された。 | 2. 古代ギリシャ・ローマの文化を復興させようとするルネサンスの動きが広まり、レオナルド・ダ・ヴィンチらが活躍した。 | 3. アテネなどのポリス（都市国家）を中心に、市民が政治に参加する民主政治が最も盛んに行われた。 | 4. メソポタミアにおいて、粘土板に商取引の記録を残すための楔形文字が発明され、高度な文明が築かれた。 |
|--|--|--|---|
-
- 問12 日本の歴史を、社会の仕組みの変化に基づいて大きく4つの時代に区分した場合、1500年頃から1800年代後半までの、織田信長・豊臣秀吉による統一政策や江戸幕府の支配が行われていた時代を何と呼びますか。 (2021年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------|-------|----------|
| 1. 近代・現代 | 2. 近世 | 3. 中世 | 4. 原始・古代 |
|----------|-------|-------|----------|
-
- 問13 日本の原始・古代における4つの代表的な資料（打製石器、青銅器、埴輪、和同開珎）を、出現した時期が古いものから順に並べたものとして正しいものはどれですか。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 1. 青銅器 → 打製石器 → 埴輪 → 和同開珎 | 2. 打製石器 → 青銅器 → 埴輪 → 和同開珎 | 3. 打製石器 → 青銅器 → 和同開珎 → 埴輪 | 4. 打製石器 → 埴輪 → 青銅器 → 和同開珎 |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 ナイル川が定期的に氾濫する時期を予測し、農作業の計画を立てる必要があったため	古代エジプトでは、ナイル川が毎年ほぼ決まった時期に氾濫し、周囲に肥沃な土壌を残していく性質を利用して農業が行われました。この氾濫の時期を正確に知ることは、種まきなどの農作業の予定を立てる上で不可欠だったため、天体観測に基づいた太陽暦が発達しました。ピラミッドは王の墓であり、建設と暦の関係はこの選択肢の文脈には当てはまりません。
問2	答え 1 大河の氾濫を防ぐための治水や灌漑によって農業生産力が高まり、王などの支配者が現れて神殿を築き、記録のために文字を使用した。	大河の周辺では、定期的な氾濫によって運ばれる肥沃な土壌を利用した農耕が可能でしたが、大規模な治水や灌漑を行うには多くの人々を組織化する強力な指導者が必要でした。こうして誕生した国家の王は、自らの権力を示すために神殿や宮殿を建設し、徴税や行政の記録、法律の公布などの必要性から文字を発明して使用しました。
問3	答え 4 ヘレニズム文化であり、法隆寺の金堂に描かれた壁画	紀元前4世紀のアレクサンドロス大王の遠征をきっかけに、ギリシャの文化が東方のオリエンタ文化と融合してヘレニズム文化が誕生しました。この文化はシルクロードを通して東アジアまで伝わり、日本の飛鳥文化にも影響を与えました。法隆寺金堂壁画に見られる豊かな肉体表現などは、その代表的な事例として知られています。
問4	答え 3 新井白石	江戸時代中期の儒学者である新井白石は、儒教的な合理主義に基づいて歴史を考察しました。『読史余論』では、朝廷から武家へと政治の実権が移り変わる過程を論理的に整理しており、単なる出来事の羅列ではなく、歴史の因果関係を解き明かそうと試みました。
問5	答え 2 大河からもたらされる良質な粘土を板状にし、鋭い線の組み合わせによる文字を刻んだ。	メソポタミア文明が誕生した地域は、チグリス川・ユーフラテス川の氾濫によって堆積した肥沃な土壌が特徴です。石材や紙の原料が手に入りにくかった一方で、豊富に存在する泥（粘土）を記録媒体として活用する知恵が生まれました。この粘土板にくさび状の跡をつけることで、天体の観測記録やハンムラビ法典などの法規、商業取引の記録などが後世に残されることとなりました。
問6	答え 2 くさび形文字	メソポタミア文明では、周囲で入手しやすかった粘土を板状にし、そこに葦の茎を削ったペンで文字を刻みました。その刻み跡が「くさび（V字型の道具）」のような形をしていたため、この名称と呼ばれます。この文字は、後にバビロニアのハンムラビ王が法典を石柱に刻む際にも使用されました。
問7	答え 1 太陽暦と神聖文字（ヒエログリフ）	ナイル川の氾濫はエジプトの農業に不可欠であり、その時期を正確に知るために太陽の動きを基にした太陽暦が作られました。この暦は後にローマで採用され、現在の暦の基礎となりました。また、ピラミッドや神殿の壁面に刻まれた文字は、象形文字の一種である神聖文字（ヒエログリフ）と呼ばれます。選択肢にある太陰暦や楔形文字はメソポタミア文明、甲骨文字は中国文明の特徴です。
問8	答え 3 アンデス山脈の厳しい自然環境に適応するため、高地の斜面に段々畑を造り、高度な石造技術を用いた都市を建設した。	インカ帝国は標高の高いアンデス山脈に位置していたため、限られた土地を有効に活用する段々畑の技術や、地震にも耐えるほど精巧な石造建築が特徴です。メキシコ高原で栄えたのはアステカ文明、ユカタン半島で栄えたのはマヤ文明であり、地理的条件や文明の特色によって明確に区別されます。
問9	答え 2 国教	ローマ帝国は広大な領土と多様な民族を支配するために、当初は皇帝を神として崇拝することを強要し、それを拒むキリスト教徒を弾圧しました。しかし、社会不安が増大する中でキリスト教が急速に広まったため、帝国を維持・統合する手段としてこれを利用する方針に転換しました。その結果、テオドシウス帝の時代にキリスト教以外の宗教を禁止し、国の宗教としての地位を確立させました。
問10	答え 2 平安時代には、律令国家としての体制を整え、平城京の建設費用をまかなうために和同開珎が鑄造された。	和同開珎が鑄造されたのは、平安時代ではなく奈良時代（708年）のことです。当時の政府は、平城京への遷都や建設の費用に充てる目的、そして貨幣を流通させることで国家の権威を示す目的でこれを発行しました。旧石器時代の打製石器、弥生時代の青銅器、古墳時代の埴輪に関する記述は、それぞれの時代の特色を正しく表しています。
問11	答え 1 広大な領土を統治するために、軍隊の移動を支える道路網や、都市生活に不可欠な水道などの公共施設が整備された。	西暦1世紀頃のローマ帝国は「パクス・ロマーナ（ローマの平和）」と呼ばれる最盛期にありました。広大な帝国全域に張り巡らされた「ローマの道」は軍隊の迅速な派遣を可能にし、都市部では高度な土木技術を用いて水道橋などの公共インフラが建設されました。メソポタミアの楔形文字やギリシャの民主政治は紀元前の出来事であり、ルネサンスは14世紀以降の出来事であるため、時期が一致しません。
問12	答え 2 近世	日本の歴史区分において、戦国時代の終焉から明治維新までの期間は「近世」に分類されます。この時期は兵農分離が進み、幕藩体制という統一的な政治組織が確立されたことが大きな特徴です。500年頃までの「原始・古代」、武士の台頭が見られる1000年頃からの「中世」と区別されます。
問13	答え 2 打製石器 → 青銅器 → 埴輪 → 和同開珎	日本の歴史において、まず旧石器時代に石を打ち欠いて作った打製石器が使われました。次に、弥生時代になると大陸から稲作とともに青銅器などの金属器が伝わりました。その後、古墳時代には古墳の周囲に並べるための埴輪が作られるようになり、奈良時代に入ると律令国家の形成に伴い、唐の貨幣になった和同開珎が鑄造されました。この変遷は、生産技術の向上や国家体制の整備の過程を反映しています。

- 問1 古代文明における文字の記録方法と、その文明が成立した地理的条件の組み合わせとして、メソポタミア文明について正しく述べたものはどれですか。 (2024年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 河畔に自生するパピルスという植物から紙のようなものを作り、そこに鳥や蛇などを模した文字を書いた。 | 2. 大河からもたらされる良質な粘土を板状にし、鋭い線の組み合わせによる文字を刻んだ。 | 3. 占いの道具として、亀の甲羅や牛の骨を使い、そこに複雑な線を組み合わせで刻んだ。 | 4. 川の周辺で採れる石に、主に商業活動の記録として、動物や人物の姿を彫り込んだ。 |
|---|---|--|---|
- 問2 紀元前2500年頃からインド北西部の河川流域で栄え、モヘンジョ・ダロに代表されるような、道路が碁盤の目のように整備され上下水道を備えた計画的な都市を築いた文明を何とといいますか。 (2024年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|---------|-----------|-------------|
| 1. インダス文明 | 2. 中国文明 | 3. エジプト文明 | 4. メソポタミア文明 |
|-----------|---------|-----------|-------------|
- 問3 現在のイラク付近にあたる、チグリス川・ユーフラテス川流域で成立したメソポタミア文明に関する記述として、正しいものはどれですか。 (2017年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|--|--------------------------------------|
| 1. 定期的に増水するナイル川の氾濫を予測するために、太陽暦が発明された。 | 2. 月の満ち欠けの周期を一月とする暦が作られ、時間は60進法で数えられた。 | 3. インダス川流域において、モヘンジョ・ダロなどの計画的な都市が築かれた。 | 4. 黄河の流域において、亀の甲羅や牛の骨に刻まれた甲骨文字が使われた。 |
|---------------------------------------|--|--|--------------------------------------|
- 問4 古代中国の各王朝で見られた文化や社会の様子について述べた文として、正しいものはどれか。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--|-----------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 殷の時代には、亀の甲羅や動物の骨に刻まれた甲骨文字が使われていた。 | 2. 秦の時代には、西方との交易路であるシルクロードを通じて仏教が伝わった。 | 3. 殷の時代には、始皇帝によって度量衡や貨幣の統一が進められた。 | 4. 漢の時代には、初めて青銅器が作られ、万里の長城の建設が開始された。 |
|--------------------------------------|--|-----------------------------------|--------------------------------------|
- 問5 紀元前5世紀頃のアテネなど、古代ギリシャの都市国家で見られた政治の仕組みについて、その特徴を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2022年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. カースト制度と呼ばれる厳しい身分制度があり、特定の身分のみが政治を独占していた。 | 2. 労働を奴隷に依存する社会構造のもと、市民が直接話し合いに参加する政治が行われていた。 | 3. 河川の治水を目的とした強力な王権のもとで、官僚による中央集権的な政治が行われていた。 | 4. 広大な領土を統治するために、各地に知事を派遣して徴税を行う仕組みが整えられていた。 |
|---|---|---|--|
- 問6 古代中国の王朝である殷（商）において、政治のあり方と文字の成り立ちについて述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 木簡や竹簡に墨で文字を書く技術が広まり、律令に基づいた法治国家の基礎が築かれた。 | 2. パピルスに記録された象形文字を用いて、ナイル川の氾濫を予測する天文学が発達した。 | 3. 亀の甲羅や牛の骨に占いの結果を刻む甲骨文字が使われ、それが漢字の原形となった。 | 4. 粘土板に刻まれた楔形文字を用いて、目には目を、歯には歯をで知られる法典が記された。 |
|---|---|--|--|
- 問7 宗教の歴史について、7世紀のアラビア半島を中心に興ったイスラム教の成り立ちとして最も適切な記述はどれか。 (2026年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| 1. インドの伝統的な信仰とアーリヤ人の宗教が結びついて成立した。 | 2. シャカが修行を通じて、人間の苦しみを克服する教えを説いた。 | 3. ムハンマドが唯一神アラーから受けた啓示に基づき創始した。 | 4. パレスチナ地方でイエスが説いた教えを弟子たちが広めた。 |
|-----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
- 問8 安土桃山時代に行われた朝鮮侵略（文禄・慶長の役）に関連して、日本の伝統的な陶芸技術が大きく発展した理由として最も適切な説明はどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 朝鮮から多くの陶工が日本へ連れてこられ、各地で窯を開いたから。 | 2. 聖武天皇が保護した正倉院の宝物を手本にして作られたから。 | 3. 渡来人が大陸から新しく須恵器の作製技術を日本に伝えたから。 | 4. 明から勘合を取り寄せて質の高い陶磁器を大量に輸入したから。 |
|------------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
- 問9 古代ローマ帝国が、地中海を囲む広大な領土を長期間にわたって統治し、高度な文明を維持できた理由として、インフラ整備の観点から説明したものとして正しいものを次の中から選びなさい。 (2022年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 各地の有力者に土地を仲介する封建制度を導入し、道路や水道の管理をすべて地方の領主に任せることで中央の負担を減らしたため。 | 2. 「すべての道はローマに通ず」と言われるほど徹底した道路網の整備により、物資の流通や情報の伝達、軍隊の移動を効率化したため。 | 3. 文字を読める特権階級のみを対象とした学問を奨励し、道路や水道の建設計画を一般市民には秘匿したため。 | 4. 他民族との接触を断つために主要都市の周囲に巨大な壁を築き、道路網をあえて分断することで外敵の侵入を防いだため。 |
|---|--|--|--|
- 問10 日本の縄文時代と同じ時期、世界各地では大河の流域を中心に古代文明が成立しました。中国の黄河流域で発展した文明について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. チグリス川・ユーフラテス川の流域で、粘土板に楔形文字を刻み、独自の天文学を発展させた。 | 2. インダス川の流域で、モヘンジョ・ダロなどの計画的な都市を建設し、公共の浴場や下水道を整備した。 | 3. ナイル川の流域で、洪水の時期を予測するために太陽暦を作り、死後の世界を信じてピラミッドを建設した。 | 4. 黄河の流域で、高度な技術を用いた青銅器が作られ、占いなどの記録のために甲骨文字が使用された。 |
|--|--|--|---|
- 問11 弥生時代から古墳時代にかけての道具の使用目的や技術的特徴について、正しい説明を述べているものはどれですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 狩猟や採集が中心の生活の中で、食料を保存するために表面が硬い打製石器が開発された。 | 2. 定住生活が始まったことで、木の実を粉にするために、網目の文様をつけた磨製石包丁が考案された。 | 3. 稲作が始まったことで、土を耕すための道具として縄文土器が各地で広く使われるようになった。 | 4. 大陸から伝わった技術により、高温の窯で焼かれた灰色で硬質の須恵器が作られるようになった。 |
|--|---|---|---|
- 問12 古代文明の発生地について述べた文として、アフリカ北東部のナイル川流域で栄え、象形文字を使用し、ピラミッドなどの巨大建築物を残した文明の名称を答えなさい。 (2019年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|---------|-----------|-----------|
| 1. メソポタミア文明 | 2. 中国文明 | 3. エジプト文明 | 4. インダス文明 |
|-------------|---------|-----------|-----------|
- 問13 イスラム教が誕生した地域は、世界の略地図上でアフリカ大陸の北東に位置する広大な乾燥地帯であり、紅海とペルシア湾という二つの海域に挟まれた三角形の形状をしています。この地域の名称として正しいものを、次の中から選びなさい。 (2024年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|-----------|-----------|
| 1. スエズ運河 | 2. 中央アジア | 3. アラビア半島 | 4. イベリア半島 |
|----------|----------|-----------|-----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 大河からもたらされる良質な粘土を板状にし、鋭い線の組み合わせによる文字を刻んだ。	メソポタミア文明が誕生した地域は、チグリス川・ユーフラテス川の氾濫によって堆積した肥沃な土壌が特徴です。石材や紙の原料が手に入りにくかった一方で、豊富に存在する泥（粘土）を記録媒体として活用する知恵が生まれました。この粘土板にくさび状の跡をつけることで、天体の観測記録やハンムラビ法典などの法規、商業取引の記録などが後世に残されることとなりました。
問2	答え 1 インダス文明	インダス川流域で発達したこの文明は、高度な都市計画に基づいた都市遺跡が特徴です。レンガ造りの建物や排水溝などが整えられており、当時の高い測量技術や土木技術の存在がうかがえます。
問3	答え 2 月の満ち欠けの周期を一か月とする暦が作られ、時間は60進法で数えられた。	メソポタミア文明では、天文学が発達し、月の満ち欠けに基づいた「太陰暦」が用いられました。また、角度や時間を測る際に「60進法」が取り入れられており、これは現代の1分が60秒、1時間が60分という仕組みの源流となっています。他の選択肢は、ナイル川流域のエジプト文明、インダス川流域のインダス文明、黄河流域の中国文明に関する説明であり、地理的背景や文化遺産を区別して理解しておく必要があります。
問4	答え 1 殷の時代には、亀の甲羅や動物の骨に刻まれた甲骨文字が使われていた。	紀元前16世紀頃に興った殷（商）では、占いの結果などを記録するために、亀の甲羅や牛の骨に文字を刻みました。これが漢字の原型とされる甲骨文字です。シルクロードの開通や仏教の伝来は漢の時代の出来事であり、度量衡の統一や万里の長城の整備は秦の時代の政策です。
問5	答え 2 労働を奴隷に依存する社会構造のもと、市民が直接話し合いに参加する政治が行われていた。	古代ギリシャの都市国家（ポリス）であるアテネでは、成人男性市民が民会に出席して直接政策を決定する直接民主政治が行われました。この市民による政治参加を支えていたのは、生産労働に従事していた奴隷の存在です。この仕組みは現代の民主政治の起源とされています。
問6	答え 3 亀の甲羅や牛の骨に占いの結果を刻む甲骨文字が使われ、それが漢字の原形となった。	殷の時代は、王が占いによって国政の重要事項を決定する神権政治が行われていました。その占いの道具として亀の甲羅や動物の骨が使われ、そこに刻まれた「甲骨文字」が現在の漢字のルーツとなりました。他の選択肢は、エジプト文明やメソポタミア文明、あるいは後の時代の中国の制度に関する説明です。
問7	答え 3 ムハンマドが唯一神アラールから受けた啓示に基づき創始した。	アラビア半島のメッカに生まれたムハンマドが、唯一神アラールの啓示を受けて創始したのがイスラム教です。他の選択肢について、シャカは仏教、イエスはキリスト教、インドの伝統信仰との結びつきはヒンドゥー教の成り立ちを説明したものです。
問8	答え 1 朝鮮から多くの陶工が日本へ連れてこられ、各地で窯を開いたから。	安土桃山時代に豊臣秀吉が行った朝鮮侵略の際、連れてこられた朝鮮の陶工たちによって有田焼や薩摩焼などの優れた陶芸技術が日本に伝わり発展しました。勘合貿易は室町時代、須恵器の伝来は古墳時代、正倉院は奈良時代の出来事となります。
問9	答え 2 「すべての道はローマに通ず」と言われるほど徹底した道路網の整備により、物資の流通や情報の伝達、軍隊の移動を効率化したため。	ローマ帝国のインフラ整備は、単なる利便性の向上だけでなく、広大な領土を中央集権的に統治するための合理的なシステムでした。特に整備された道路網は、反乱の鎮圧や外敵への対処のために軍隊を素早く移動させる軍事的な役割と、帝国全域の交易を支える経済的な役割を兼ね備えていました。また、水道などの公共施設の建設は、征服地の住民にローマ文明の恩恵を実感させ、統治を安定させる目的もありました。
問10	答え 4 黄河の流域で、高度な技術を用いた青銅器が作られ、占いなどの記録のために甲骨文字が使用された。	中国文明は、紀元前16世紀ごろに黄河流域で興った「殷（いん）」などの王朝を中心に発展しました。この文明では祭祀のために精巧な青銅器が作られたほか、亀の甲羅や牛の骨に刻まれた甲骨文字が使われており、これが現在の漢字の原型となりました。他の選択肢はメソポタミア文明、インダス文明、エジプト文明の特徴を示しています。
問11	答え 4 大陸から伝わった技術により、高温の窯で焼かれた灰色で硬質の須恵器が作られるようになった。	古墳時代には、朝鮮半島から渡来した人々の技術によって、従来の赤褐色の土器（埴輪や土師器など）とは異なる、窯を用いた高温焼成の「須恵器」が生産されるようになりました。磨製石包丁は弥生時代に稲刈りの道具として使われたものであり、縄文土器は縄文時代の煮炊き用具、打製石器は旧石器時代の狩猟・加工用具であるため、それぞれの時代背景や用途と一致しません。
問12	答え 3 エジプト文明	ナイル川の定期的な増水によってもたらされる肥沃な土地を基盤に発展した文明です。天文学が発達して太陽暦が作られたほか、バビルスに記される象形文字（ヒエログリフ）などの文化が生まれました。
問13	答え 3 アラビア半島	イスラム教の聖地であるメッカやメディナが存在するのは、アジア大陸の南西端に位置するアラビア半島です。この地域は古くから東西貿易の結節点として栄えており、イスラム教の教えが商人のネットワークを通じて広まる地理的要因ともなりました。

問1 紀元前16世紀頃に中国の黄河流域で興った、現在確認されている中で中国最古とされる王朝の名前として正しいものを選びなさい。 (2020年

岐阜県公立入試 類似)

- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1. 周 | 2. 漢 | 3. 隋 | 4. 殷 |
|------|------|------|------|

問2 秦の始皇帝が、中国の北部に「万里の長城」を築き、大規模な防壁を整備した歴史的な背景や目的を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 京都府公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|----------------------------|
| 1. 国内の農民が勝手に国外へ逃亡するのを物理的に遮断するため | 2. 仏教を国教として保護し、巡礼者のための道を整備するため | 3. 東南アジア諸国との交易を独占し、経済を活性化させるため | 4. 北方の遊牧民の侵入を防ぎ、国内の安定を図るため |
|---------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|----------------------------|

問3 7世紀初めのアラビア半島において、ムハンマドが唯一神アッラーの啓示を受けたとして開き、現代でも世界中に多くの信者がいる宗教は何ですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-------|----------|----------|
| 1. ヒンドゥー教 | 2. 仏教 | 3. イスラム教 | 4. キリスト教 |
|-----------|-------|----------|----------|

問4 古代文明で使われた文字の記録方法について、メソポタミア文明における特徴を説明したものととして最も適切なものを選びなさい。 (2024年

鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|--|--|
| 1. 亀の甲羅や動物の骨に、鋭利な道具で占いの結果などを刻み込んだ。 | 2. 柔らかい粘土板に、植物の茎を押し付けて独特の形状の跡を刻んだ。 | 3. 石碑や神殿の壁面に、王の業績を称えるために具象的な絵を用いた文字を彫った。 | 4. パピルスという植物から作られた紙のようなものに、インクを用いて書き残した。 |
|------------------------------------|------------------------------------|--|--|

問5 飛鳥時代から江戸幕府が成立する1603年までの日本の歩みを整理した時系列において、最も古い時期である7世紀初めのアジアおよび世界の動向を説明したものととして、正しいものはどれですか。 (2021年 新潟県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|--|--------------------------------------|
| 1. ルターが教会の免罪符販売を批判し、ヨーロッパで宗教改革が始まった。 | 2. マゼランの船団が世界周航を成し遂げ、地球が丸いことが証明された。 | 3. 秦の始皇帝が中国を統一し、北方の遊牧民族の侵入を防ぐために万里の長城を築いた。 | 4. アラビア半島でムハンマドがイスラム教を唱え、信者を増やしていった。 |
|--------------------------------------|-------------------------------------|--|--------------------------------------|

問6 古代において、ナイル川の定期的な増水によってできた肥沃な土地を利用して発展し、象形文字や太陽暦を生み出した文明は何ですか。 (2026年

徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------|-----------|-----------|---------|
| 1. メソポタミア文明 | 2. インダス文明 | 3. エジプト文明 | 4. 中国文明 |
|-------------|-----------|-----------|---------|

問7 古代から中世にかけて、敦煌（とんこう）などのオアシス都市を経由してアジアとヨーロッパを結んだ「シルクロード（絹の道）」と呼ばれる交易路について、この道を通じて中国から西方へ運ばれたものと、西方から中国へもたらされたものの組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2016年 京都府公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------------------|------------------------------|----------------------------|------------------------------|
| 1. 中国からは絹織物が、西方からは紙が伝えられた。 | 2. 中国からは綿織物が、西方からはぶどうが伝えられた。 | 3. 中国からは綿織物が、西方からは紙が伝えられた。 | 4. 中国からは絹織物が、西方からはぶどうが伝えられた。 |
|----------------------------|------------------------------|----------------------------|------------------------------|

問8 世界で最も早く文明が誕生したとされる四大文明の共通点として、なぜそれらの地域が大河の流域であったのか、その理由と背景を説明した文として最も適切なものを選びなさい。 (2019年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 大河の周辺は山岳地帯に囲まれており、外敵の侵入を防ぐのに適した要塞のような地形だったから。 | 2. 川の流れを利用した水力発電が可能になり、早期に工業化が進んだことで、周辺地域を支配する軍勢力を手に入れたから。 | 3. 広大な砂漠地帯において、唯一の交通路である大河を独占することで、シルクロードを通じた東西貿易の利益を独占できたから。 | 4. 定期的な川の氾濫が肥沃な土壌を運び、農業の生産性が向上したことで、人口が増え集団を統治する国家が必要になったから。 |
|--|--|---|--|

問9 石の柱に刻まれた「ハンムラビ法典」には、くさび形文字で「目には目を、歯には歯を」という原則が記されている。このように、法律を文字として記録し、公開した目的として最も適切なものはどれか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 裁判の基準を明確にし、広大な領土を統一的なルールで統治するため | 2. 特定の神官階級にのみ法律を伝え、民衆を秘密裏に支配するため | 3. 文字を読めない民衆のために、刑罰の内容を絵で分かりやすく示すため | 4. 他国との貿易において、商品の価格や取引のルールを共通化するため |
|------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|

問10 西アジアのチグリス川とユーフラテス川の流域で発達し、現在のイラク付近に位置した古代文明において、粘土板に刻んで使われていた文字と、月の満ち欠けに基づいた暦の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------|---------------|-------------|---------------|
| 1. 象形文字と太陰暦 | 2. くさび形文字と太陰暦 | 3. 象形文字と太陽暦 | 4. くさび形文字と太陽暦 |
|-------------|---------------|-------------|---------------|

問11 西アジアのチグリス川とユーフラテス川という2つの大河の流域で栄えた古代文明について、その特徴を説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2017年 三重県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---|---------------------------------------|
| 1. 黄河流域で青銅器が作られ、亀の甲羅などに刻まれる甲骨文字が使われた。 | 2. ナイル川の氾濫を予測するために太陽暦が作られ、象形文字が使用された。 | 3. チグリス・ユーフラテス両河の流域で、粘土板に刻まれるくさび形文字が発達した。 | 4. インダス川流域で、下水道などの設備を整えた計画的な都市が建設された。 |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---|---------------------------------------|

問12 古代中国の秦の時代に整備された「万里の長城」に関連する記述として、歴史的な背景を正しく説明しているものはどれですか。 (2015年

佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|-----------------------------------|
| 1. 日本から派遣された遣隋使や遣唐使が、最先端の都の造りを学ぶための手本となった。 | 2. シルクロードを通じた西方との貿易を独占するために、関所としてのみ活用された。 | 3. 匈奴などの北方遊牧民族の侵入を防ぐために、大規模な防衛線として築かれた。 | 4. 農業生産を高めるために、黄河の氾濫を抑える目的で建設された。 |
|--|---|---|-----------------------------------|

問13 世界の四大文明は、アフリカのナイル川、南アジアのインダス川、東アジアの黄河や長江といった大河の流域で成立しました。これらの文明が大河の周辺で発展した理由について、当時の社会の仕組みの観点から説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2018年 高知県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 大河は他民族の侵入を完全に防ぐ天然の壁となり、軍隊を持つ必要がなくなったことで文化の研究に専念できたから。 | 2. 大河の周辺には、ピラミッドや巨大な城壁などの石造建築物を作るために必要な良質の石材が、世界で唯一豊富に存在したから。 | 3. 大規模な灌漑や治水工事を行うために、人々を効率よく組織し、まとめる強力な指導者が現れて国家が形成されたから。 | 4. 河川の急流を利用した水車によってエネルギーを確保し、それを用いて青銅器や鉄器を大量生産する工業化に成功したから。 |
|--|---|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 殷	中国の文明は大河の流域で発達しました。その中でも黄河流域では紀元前16世紀頃にこの王朝が成立し、青銅器の使用や、神意を問う占いによる政治が行われていました。後に続く周や、広大な帝国を築いた漢、中国を再統一した隋よりも古い時代にあたります。
問2	答え 4 北方の遊牧民の侵入を防ぎ、国内の安定を図るため	当時の中国にとって、北方から機動力を活かして攻め込んでくる遊牧民（匈奴）の存在は大きな脅威でした。始皇帝は中国全土を統一した後、国家の安全保障のために大規模な土木工事を行い、これら遊牧民の侵入を阻止するための防壁を築きました。これが万里の長城の起源であり、その後の王朝でも修復や改修が繰り返されました。
問3	答え 3 イスラム教	ムハンマドはメッカの商人の出身であり、唯一神アッラーを信仰するこの宗教を創始しました。当時のアラビア半島は多神教が一般的でしたが、厳しい修行ではなく信仰による救いを説いたこの教えは急速に広まり、世界三大宗教の一つとなりました。
問4	答え 2 柔らかい粘土板に、植物の茎を押し付けて独特の形状の跡を刻んだ。	メソポタミア文明が成立した地域では、紙の原料となる植物よりも粘土が豊富に得られたため、記録媒体として粘土板が活用されました。乾く前の柔らかい粘土に茎を押し付けて書く技法が、楔形文字特有の形を生み出しました。他の選択肢は、中国文明の甲骨文字や、エジプト文明のヒエログリフに関する記述です。
問5	答え 4 アラビア半島でムハンマドがイスラム教を唱え、信者を増やしていった。	小野妹子が隋へ派遣された7世紀初め、西アジアではイスラム教が成立し、急速に勢力を拡大していました。ルターによる宗教改革やマゼランの世界周航は16世紀（日本では室町時代末期から安土桃山時代）の出来事です。また、秦の始皇帝による中国統一は紀元前3世紀の出来事であり、7世紀の日本の状況とは時期が大きく異なります。
問6	答え 3 エジプト文明	ナイル川の流域で発達したエジプト文明では、定期的な増水後の肥沃な土を利用して農耕が行われ、象形文字（ヒエログリフ）や太陽暦が作られました。
問7	答え 4 中国からは絹織物が、西方からはぶどうが伝えられた。	中国の特産品であった絹織物は、西方で非常に高く評価され、この交易路の名称の由来にもなりました。一方、西方からはぶどうやスイカなどの農作物のほか、馬や宝石、そしてインドからの仏教などが中国へもたらされました。綿織物は主にインドから伝わったものであり、紙は中国で発明されたものですが、この時期に西方から中国へもたらされた主要な産物ではありません。
問8	答え 4 定期的な川の氾濫が肥沃な土壌を運び、農業の生産性が向上したことで、人口が増え集団を統治する国家が必要になったから。	大河の流域では、氾濫によって運ばれる栄養豊富な土を利用して大規模な農業が可能になりました。治水や灌漑（かんがい）などの大規模な作業を統率するために強力な指導者が現れ、それがやがて国家の形成へとつながりました。これに伴い、記録のための文字や暦も発達しました。
問9	答え 1 裁判の基準を明確にし、広大な領土を統一的なルールで統治するため	ハンムラビ王は、メソポタミアを統一した際、それまでバラバラだった慣習やルールを「成文法（文字に書かれた法律）」としてまとめました。誰の目にも見える形で法律を提示することで、公平な裁判の基準を示し、王の権威のもとで社会秩序を安定させる狙いがありました。
問10	答え 2 くさび形文字と太陰暦	西アジアの「肥沃な三日月地帯」で成立したメソポタミア文明は、チグリス川とユーフラテス川という2本の河川の恩恵を受けて発展しました。この文明では、乾燥させた粘土板に葦の茎などで刻む「くさび形文字」が発明され、記録や商取引に利用されました。また、天体観測により月の満ち欠けを基準とする「太陰暦」が作られ、これが後の暦の基礎となりました。ナイル川流域のエジプト文明（象形文字・太陽暦）と知識が混同されやすいため、河川の名前と文化の特徴をセットで整理することが重要です。
問11	答え 3 チグリス・ユーフラテス両河の流域で、粘土板に刻まれるくさび形文字が発達した。	メソポタミア文明は、現在のイラク周辺を流れるチグリス川とユーフラテス川の間に広がる地域で発展しました。この地域では農耕や商業が盛んに行われ、その記録を残すために粘土板にくさびのような形の文字を刻む「くさび形文字」が発明されました。また、天文学や数学も高度に発達し、農作業や儀式の目安となる暦が整備されました。
問12	答え 3 匈奴などの北方遊牧民族の侵入を防ぐために、大規模な防衛線として築かれた。	万里の長城は、秦の始皇帝が北方の遊牧民族である匈奴（きょうど）などの侵入を阻止するために、それまで各国が築いていた壁を修復・連結して大規模な防衛システムとしたものです。この巨大な建造物は、その後の王朝でも修復や拡大が繰り返され、中国の北方を守る重要な境界線となりました。都のモデルとなったのは長安などの「都城」であり、万里の長城とは役割が異なります。
問13	答え 3 大規模な灌漑や治水工事を行うために、人々を効率よく組織し、まとめ上げる強力な指導者が現れて国家が形成されたから。	大河の流域で農業生産を安定させるためには、洪水を防ぐ治水や、田畑に水を引く灌漑といった大規模な土木作業が不可欠でした。これらの作業を統率する過程で、強力な権力を持つ王や指導者が現れ、階級や税の仕組み、文字による記録体系を持つ「国家」という組織が整えられていきました。